

福島県 県警（警察官 B）

キャリア教養学科（福島西高校出身）

Q. 短大の公務員対策講座に参加していましたか？

本格的に公務員試験対策の授業が始まったのが一年生の後期からで、毎回必ず参加しました。冬休みには、集中講座と模擬テスト（各4回）に積極的に参加しました。

Q. 講座を受けての感想をお聞かせください。

外部講師の方が、公務員試験の出題傾向や勉強のコツを丁寧に教えてくださり、ポイントを押さえた勉強方法を身に着けることができました。

Q. 合格までに必死で勉強したことは何ですか？（一次試験・二次試験）

一次試験を突破するためには、点数の6～7割取ることが必要だと分かり、勉強した分だけ正当数を高めやすい、数的処理や社会科学を中心に勉強を進めました。また、模試や過去問で公務員試験の問題に慣れるように、速く正確に問題を解く演習を意識して行いました。二次試験については、私の受験先は個人面接を重視しているため、一次試験の合格が分かってすぐに対策をしました。キャリア支援センターの方やゼミの先生にご協力いただき、面接練習を繰り返し行いました。

Q. 教員から受けた指導について具体的に教えてください。（面接指導 や 筆記試験対策など）

面接練習は5人の先生にお願いし、計10回程行いました。私は元々緊張しやすく、声も大きいほうではありませんでした。しかし、上手く話そうとするのではなく、自分の熱意を伝えられるように肩の力を抜いて話すことが大切だという先生のアドバイスのお陰で、自信を持って話すことができるようになりました。

Q. 公務員試験スケジュールを簡単に教えてください。（1次試験日～結果まで）

一次試験：9月16日 二次試験：11月1日、2日 結果発表：12月7日

Q. 公務員への就職を希望する高校生に向けてメッセージをお願いします。

公務員試験を希望する方は、なぜこの自治体・職種を希望するのか、就職したらどんな仕事をしたいのか、自分の強みを活かせる場であるかを明確にすることが大切だと思います。安定していることは公務員の良さといえますが、それだけの理由では、面接で相手に熱意が伝わりません。また、長い試験期間は、孤独との戦いであり、辛い時もあります。そのようなときに、自分は何をしたいという目標を具体的に持つことで強い原動力になり、困難を乗り越えることができると思います。皆さんも希望を持って頑張ってください。